



沖縄国際大学 FD通信

沖縄国際大学 教務部長 2011年10月18日発行

1. ワークショップ「今すぐに行ける「改善策」を考えるー現実と理想の狭間でー」を開催

2011年度に教育支援者（TA・SA）として採用された学生に対する中間研修会が、9月21日にワークショップ形式で実施されました。

今回のワークショップは、前期の経験を振り返り、TA・SAの成功と失敗を経験知として共有し、あるべき姿（理想像）に近づくことを目標にしました。

ワークショップでは、ダイアログ（対話）やストーリーテリングの手法をベースに、TA・SAから様々な思いを引き出しました。

今回行った研修内容は、次のとおりです。

1) 実績報告書／学生アンケート集計結果報告

2) ワークショップ

- Step 1：個人の悩みを語ろう！
- Step 2：個人の喜びを語ろう！
- Step 3：今できることを考えよう！
- Step 4：振り返り

後期に向けての心構えとして、各グループから新たに創出されたフレーズは次のとおりです。

- 1) 人間観察でコミュニケーション
- 2) もう一步、前へ！！
- 3) 学生に身近なお姉ちゃん
- 4) SAを楽しむ
- 5) TA・SAの余裕
- 6) Let's Communications !
- 7) 係長補佐（名犬チーズ）
- 8) 「ちょっと」を「ちゃんと」やる



2. FD 支援プログラム指定プロジェクトでは意見・感想を募集しています。

2011 年度の FD 支援プログラム指定プロジェクトでは、「シラバスの実質化—利用価値向上と負担軽減の両立をめざして—」というテーマで諸活動を展開しています。

また、その活動記録は、本学 HP で公表され、学内外の多くの方々からの意見・感想を募集していますので、皆さまの意見・感想をお待ちしています。

本学のシラバス制度について思うこと、活動記録をご覧になって率直に感じたこと、その他、お気軽にお寄せ下さい。

* 意見・感想は、教学課 玻名城、中山まで (aafchr@okiu.ac.jp)

* 活動記録は、本学 HP より参照頂けます。

<http://education.okiu.ac.jp/detail.jsp?id=32968&pageStart=0&menuid=7849&funcid=4>

3. 第 3 回 FD 研修会(シラバスの「在るべき姿」を考える—Part2—)を開催します

この研修会は、2011 年度 FD 支援プログラム 指定プロジェクトの一環として開催され、「誰にとっても利用価値の高いシラバス」という目標に向けて、本プロジェクトの更なる推進のために開催いたします。みなさまのご参加をお待ちしています。

テーマ

「シラバスの「在るべき姿」を考える—Part2—」

日時

2011 年 11 月 4 日 (金) 16:00~17:30 (予定)

場所

13 号館 1 階会議室

講師

安岡 高志 氏

(立命館大学 教育開発推進機構 教授)

開催目的

シラバスの「理想」と「活用」を知る。

問合先 教学課 (玻名城、中山)

電話: 098-893-7881 (直通)

メール: aafchr@okiu.ac.jp

* 6 月 17 日に開催された FD 研修会の第 2 弾です。

勉強会
シラバスの「在るべき姿」を考える
—Part2—

日時: 2011年11月4日(金) 16:00~17:30(予定)
場所: 13号館1階会議室
講師: 安岡 高志 氏 「シラバスの「在るべき姿」について」
(立命館大学教育開発推進機構教授)
目的: シラバスの「理想」と「活用」を知る。

問合先
立命館大学 教学課 (玻名城、中山)
電話: (098-893)-7881 (直通)
メール: aafchr@okiu.ac.jp

2011年度FD支援プログラム指定プロジェクト
主催 立命館大学 教学課
2011年度第3回FD研修会 企画第6回